

# 一 般 質 問

令和4年第3回（9月）定例会

通告順	議席番号	議員名	ページ
1	6番	岩崎隆志	2
2	19番	渡邊光子	3
3	15番	山中敏正	6
4	8番	仲又清美	8
5	11番	岡安政彦	9
6	3番	砂川和也	11
7	4番	岡野千枝子	12
8	10番	新島光明	13
9	1番	坂本敏治	15
10	17番	佐藤洋	16
11	14番	加藤ただし	17
12	12番	相馬正人	18
13	9番	にいつま 亮	20
14	13番	浦田 充	22
15	5番	北村 あやこ	24
16	2番	星野 充生	25

質問方法は全議員とも複合式

※ 複合式とは、1回目の質問及び答弁はまとめて行うが、2回目以降は1項目ごとに一問一答で行う。質問時間は答弁も含め1時間以内とする。  
(質問回数制限なし)

## 6番 岩崎 隆志

1. 子どもの自転車事故をなくす取組について
  - (1) 最近においてこのような事故があったか、本市の現状について伺う。
  - (2) ここ数年の一時停止違反事故の現状について、多くなっているのか少なくなっているのか伺う。(資料請求)
  - (3) 自転車教室の現状について伺う。
  - (4) 一時停止違反の事故をどう防ぐのか、家族を含めた教育について伺う。
  
2. 河川浚渫推進事業について
  - (1) 緊急浚渫推進事業費を活用した、今年度の本市の主な事業について伺う。
  - (2) 浚渫で出た土砂の用途について伺う。
  - (3) 浚渫工事の目的効果について伺う。
  - (4) 市道1号線を起点に北上する市道3103号線沿いの江川へ向かう排水路の浚渫工事の要望について伺う。
  
3. マイナポイント 第2弾について
  - (1) マイナンバーカード保険証利用の利便性について
  - (2) 公金受取口座登録の利便性について
  - (3) マイナポイントの申請方法が複雑でわかりにくいというお声に対しての対策を伺う。
  - (4) マイナンバーカード受け取りが平日限定のため不便というお声に対しての対策を伺う。
  - (5) 生活保護受給者など医療保険制度に加入していない方や、申込み時点では資格情報がシステムに未登録の方も、付与対象となるのか伺う。
  - (6) マイナンバーカードの健康保険証利用申込や公金受取口座の登録をすると国や民間事業者は個人情報をも自由に扱えることにならないか伺う。

## 19番 渡邊 光子

### 1. コロナウイルス感染者への支援について

感染予防には気を付けておりましたが私、この7月24日日曜日陽性反応が確認されました。喉が異様な反応の痛さに襲われ、しばらくしてその痛さは和らいだが、今度は体温が39度まで上がり起き上がれません。大変申し訳なかったが救急車に来ていただきました。そこで伺います。

(1) 救急隊員が交信した受け入れの病院の返事です。「救急車で来院は受け付けませんが、家族等で送迎可能なら診察だけはします」別の病院では「救急車で来院は可能ですが、診察後、家族等が迎えに来ることが約束できることが条件です」ということでした。救急隊員の方は「家族等の送迎ができない場合は、遠くても診察受け入れの病院を時間をかけてでも探します」と説明します。テレビではコロナ感染状況にある人を送迎する送迎代行業者があるといっておりましたが、桶川周辺でこのような代行業者があるか伺います。

(2) ありがたいことにコロナ感染陽性確認後3日目の27日10時頃、桶川市からトイレットペーパー2コ、ゴム手袋100枚、ティッシュ1箱、燃やせるごみ袋大10枚等、おかゆ2コ等を含み数種の食品が入った1箱が届きました。そこで伺います。

- ① 体温計の差し入れはありませんでしたが、体温計を含み血液中の酸素量を測るパルスオキシメーター、食品等の桶川市からの支援は早い日の支援が必要です。もう少し早くできませんか。
- ② 乾麺スパゲティー1キロに対して、1人用ナポリタンソース140グラムとツナクリームソース140グラムの2袋がありました。さらに3袋増やせませんか。
- ③ 電子レンジで温める200グラム入りご飯が3つに、温めてすぐ利用できるカレールー200グラムが2つありましたが、3つにできませんか。
- ④ すぐ食べられるおかゆが2つありました。数を増やして、こぶや梅干しなど増やせませんか。
- ⑤ うどんの乾麺240グラム1つとゆでたてうどんに温めてかけるだけのぶっかけカレーうどん250グラムがありました。もう1つ増やせませんか。
- ⑥ コロナ感染陽性を確認した病院の看護師にスポーツドリンクを用意するように言われました。高熱で汗を伴う感染者には塩分と水分補

充には即効性のあるスポーツドリンクは理にかなっていません。小さいペットボトルは水、お茶等にして2リットルの水1本はスポーツドリンクに変更できませんか。

- ⑦ 生ごみ用大のごみ袋が10枚ありました。これを中10枚に変更してプラスチック用のごみ袋を加えることはできませんか。
- ⑧ ゴム手袋100枚はどのような時に使用するのでしょうか。
- ⑨ 桶川市からのこれらの支援は感染者が家族3人だった場合は3箱の支援になるのでしょうか。

## 2. コロナワクチン予約について

予約日初日は来場者数が多く、日が経過するごとに来場者数が2、3人または0人という日も多くあると聞きます。3会場に各3人の予約担当者が毎日常勤している。「税金の無駄使い」という声があります。予約来場者数減少に対応して、予約受付担当者を減らす工夫はできないものか伺います。

- (1) 各会場の予約来場者数を各予約日ごとに紙面で請求します。
- (2) 各会場の予約受付担当者数を各予約日ごとに紙面で請求します。
- (3) 予約受付担当者は3会場で9人です。桶川市内の方を募集することはできませんでしょうか。

## 3. 新生児への支援について

- (1) チャイルドシートは成長に伴い取り替えが必要と思います。特に双子の場合には若い夫婦には負担が大きい。桶川市からのチャイルドシート購入に支援はありますか。
- (2) ベビーカー購入について支援はありますか。
- (3) リトルベビーハンドブック早々の導入支援について。(2回目)

## 4. 小、中学生の虫歯、歯周疾患について

建設文教常任委員会予算質疑の中で、小中学生の令和3年度歯科検診の結果として、小学生市内全体6年間で虫歯が232人。その中で治癒が66.5%。中学生市内全体3年間で虫歯が310人、その中で治癒が70.74%。また、小学生市内全体6年間で歯周疾患が61人。中学生市内全体3年間で歯周疾患が247人。歯周疾患に関しては治癒等の追跡は関知していないとのことでした。自覚症状として虫歯になると虫歯の部分が黒くなり、痛みが出てきて治療への感心が出て治療へと進みます。しかし、歯周疾患は歯の磨き方によっては出血はあるが痛みは感じない。最悪なのは痛みがないから治療に行かない。ひどくなると口臭がひどくなり、身近にいる人に不快感をあたえてしまう。昨今

ではやっとのこと、国も歯の治療に感心を向けてきている様子です。それもそのはず歯周疾患は糖尿病、痴呆等の様々な病気の原因となるからです。小中学生の歯周疾患数から鑑みて、20歳、40歳、50歳と年齢を上げていくにつれての歯周疾患患者数の増加が想像できます。児童から大人への歯の健康についての計画的な方針を伺います。

## 15番 山中 敏正

### 1. 中学校部活動の現状について

#### (1) 部活動の運営について

- ① 各学校における部活動方針について、伺います。
- ② 学校と地域との連携した取組について、伺います。
- ③ 指導現場では、どのようなことが課題となっているのか、伺います。

#### (2) 外部指導員について

- ① 外部指導員として選任されるまでの流れについて、伺います。
- ② 当市で、外部指導員を導入してからの配置状況について、伺います。（各中学の部活ごとに、推移のわかる資料を用意ください）
- ③ 部活動における外部指導員と顧問の役割について、伺います。
- ④ 指導時間と報酬について、伺います。（近隣市町との比較・資料にて説明ください）

#### (3) 部活動指導員について

- ① 外部指導員との違いについて、伺います。
- ② 部活動指導員になるまでの流れについて、伺います。
- ③ 県内における導入状況について、伺います。

### 2. 市民が快適で安全に住み続けられる環境の維持について

#### (1) 水路の整備と維持管理について

- ① 雨水や家庭排水が流れる水路及び、水路敷の管理について、伺います。
- ② 八坂排水路下流域の整備について、伺います。

#### (2) 地域の藻刈りについて

- ① 自治会等でおこなう用排水路の藻刈り委託について、伺います。（委託先と金額の内訳及び、委託場所を地図にて説明願います）
- ② 現地調査及び、現状の把握はどのようにされているのか、伺います。
- ③ 地域の自治会から寄せられている声にはどのようなものがあるのか、伺います。

#### (3) 道路側溝上の堆積土砂対策について

- ① 道路上に堆積した土砂の対応はどのようにされているのか、伺います。

- ② 児童生徒の通学路における道路上の堆積土砂状況について、伺います。
- ③ 側溝上の堆積土砂がもたらす影響について、伺います。

### 3. 桶川市道の駅整備事業について

#### (1) 事業者公募について

- ① 一次審査に公募した事業者数と資格審査結果について、伺います。
- ② 二次審査の受付事業者数と、参加資格がないと認めた事業者について、伺います。
- ③ 二次審査書類に関するヒアリングの実施及び審査結果について、伺います。

#### (2) 事業者の提案内容について

- ① 提案事項の評価項目で、自主事業としてどのような独自提案があったのか、伺います。
- ② 提案内容による当市の考えと、今後の方向性について、伺います。



## 8番 仲又 清美

### 1. 小さな声に耳を傾ける支援について

#### (1) 障がい者等の日常生活用具の給付品目の拡大について

- ① 最近、障がい者等の日常生活用具の給付品目に、「人工呼吸器用自家発電機、外部バッテリー」を、追加する自治体が増えている。その背景と県内自治体の現況（用具の概要と給付条件等）について伺う。
- ② 本市の日常生活用具の給付品目の拡大について、「人工呼吸器用自家発電機、外部バッテリー」を、追加する方向性について伺う。

#### (2) 免疫疾患等、また、がん治療、事故などによる外見の変化で悩む患者の支援について

- ① 免疫疾患等、また、がん治療、事故などによる外見の変化で悩む患者を対象とした医療用ウィッグ（かつら）等の助成をしている自治体がある。その背景と事業を行っている県内自治体の現況（助成の概要と条件等）について伺う。
- ② 当事者の経済的負担の軽減や療養生活の質の向上、そして、就労継続等の社会生活を支援するため、本市の支援の現況と方向性について伺う。

### 2. 歩道の環境整備について

#### (1) 歩道の環境整備の現況について

- ① 本市が整備する街路樹や植栽樹について、路線名と樹木の種類を伺う。（※路線の地図等、場所のわかる資料配付希望）
- ② 「緑のまちづくり」事業としての歩道の街路樹や植栽樹について、市の基準や考え方について伺う。
- ③ 本市の街路樹の選定や植栽樹、及び、歩道の雑草の環境整備計画について伺う。

#### (2) 市民参加の歩道の環境整備について

- ① 歩道の植栽帯に花を植えたり、除草等、歩道の環境美化のために活動している市民団体の現況について伺う。（※団体名と活動路線の地図等、場所のわかる資料配付希望）
- ② 市民参加型の歩道の環境整備の方向性について伺う。

## 1 1 番 岡安 政彦

### 1. 公共施設の電気について

#### (1) 電気料金の現状について

- ① 本庁舎について伺う。
- ② 本庁舎以外の施設について伺う。
- ③ 学校について伺う。

#### (2) 再生可能なエネルギーの活用状況について

- ① 太陽光発電設備のある施設について伺う。
- ② 太陽光発電のメリット・デメリットについて伺う。
- ③ 太陽光発電以外の再生可能なエネルギーについて伺う。

#### (3) 節電について

- ① 節電対策について伺う。

### 2. 職員について

#### (1) 定年延長について

- ① 制度の概要について伺う。
- ② 今後のスケジュールについて伺う。
- ③ メリット・デメリットについて伺う。

#### (2) コロナ禍での行政について

- ① コロナ禍のなかで支障がないように、どのように行政が行われるのか伺う。

### 3. 防災について

#### (1) 防災教育について

- ① 子供たちの実施状況について伺う。
- ② 子供たちができる防災活動について伺う。
- ③ 自分の身を守る防災教育の必要性について伺う。

### 4. マイナンバーカードについて

#### (1) 現在の状況について

- ① マイナンバーカードの取得状況について伺う。
- ② マイナポイントの取得状況について伺う。
- ③ 健康保険証の登録状況について伺う。
- ④ 口座の紐付状況について伺う。

- ⑤ 有効期限について伺う。
- (2) 保険証としての利用について
  - ① 市民のメリット・デメリットについて伺う。
  - ② 可能医療機関の推移について伺う。
  - ③ 医療機関の負担について伺う。
- (3) 取得率100%に向けて
  - ① 今後の取組について伺う。
  - ② 市独自のサービスが可能なのか伺う。

### 3番 砂川 和也

#### 1. 道の駅を核とした地域づくりについて

##### (1) 道の駅整備の状況について

- ① 事業者からの提案状況とその内容を伺う。(提案資料の一部)
- ② 今後の地域づくりに参考となる提案内容を伺う。
- ③ 選定された事業者とその理由を伺う。

##### (2) 道の駅を核とした周辺施設の活用について

- ① 道の駅周辺の歴史や文化、景観などを活用した魅力の発信は重要と考えますが、どのように取り組んでいくのか伺う。
- ② 周辺施設に飛行学校がありますが、施設をどのように活用するか伺う。
- ③ 事業地に隣接する3施設の活用と連携について伺う。

##### (3) 道の駅を核とした移動手段について

- ① イベント時の駅から道の駅を利用する方の移動手段について伺う。
- ② 環境にやさしい移動手段への配慮について伺う。
- ③ 広域交通網を活かし、大型バスなどを道の駅へ誘導する効果について伺う。

#### 2. 放課後の子どもの居場所と成長支援について

##### (1) 子どもへの重層的支援体制について

- ① 桶川市のワンストップ型の支援体制について伺う。
- ② 子どもが求める支援体制について伺う。
- ③ 他自治体に取り組む子どもへの支援体制について伺う。

##### (2) 児童館の役割と支援、利用状況について

- ① 近年の児童館の実利用状況と活動状況を伺う。
- ② 放課後児童クラブ、放課後子供教室と児童館との役割の違いについて伺う。
- ③ 児童館の目指す役割と支援について伺う。

##### (3) 私の考える児童館の役割について

- ① 食事の提供や孤食支援、フードドライブを活用した支援の可能性を伺う。
- ② 体験を含めた学習支援が受けられる居場所づくりについて伺う。
- ③ 直接会わなくても相談や支援ができるオンライン窓口について伺う。

## 4番 岡野 千枝子

### 1. 保育所について

#### (1) 保育需要について

- ① 令和4年度の公営民営、保育所の定員数と入所者人数を年齢別に伺う。(資料)
- ② 保育無償化により、保育需要はどのような変化があったのか伺う。
- ③ 10年間の出生数を伺う。(資料)
- ④ 令和4年度から5年後の出生数、予測を伺う。

#### (2) 官民の役割分担について

- ① 公立保育所の役割について伺う。
- ② 民間保育所の現状と課題を伺う。
- ③ 保育の官民のあり方について伺う。

#### (3) 公立保育所の老朽化対策について

- ① 4施設の現状と課題を伺う。
- ② 建て替える場合の費用及び補助金を伺う。
- ③ 今後の方向性を伺う。

### 2. 自宅避難について

#### (1) 災害時のインフラの状況について

- ① 電気について伺う。
- ② 水について伺う。
- ③ 電話について伺う。

#### (2) 家屋の被害について

- ① 市内の家屋、倒壊の可能性について伺う。
- ② 災害時、家屋火災の可能性について伺う。
- ③ 避難所と自宅での生活のしやすさについて伺う。

#### (3) 頑張らない避難について

- ① 市内で考えられる災害と避難期間について伺う。
- ② 自宅避難について伺う。
- ③ 知人、親せき、ホテルに泊まる避難について伺う。

## 10番 新島 光明

### 1. 家屋等への止水板設置費補助金制度について

今、線降水帯等の影響と思われる甚大な浸水被害が全国各地で発生しています。桶川でもこれまで台風等の影響による浸水被害が市内各所にて発生しています。一般的に浸水被害は、河川の氾濫による「外水氾濫」と、排水が追いつかず市街地が水に浸かる「内水氾濫」があるようですが、桶川市の場合は、現時点では内水氾濫による床上床下浸水が主と思われます。そこで伺います。

- (1) これまでの市内における床上・床下浸水被害の状況を教えてください。  
(地域別に軒数を、毎回被害にあっても1軒として)
- (2) 浸水被害を軽減させるために、朝霞市・新座市・羽生市では「止水板設置費」に対する補助制度があります。当市でも「止水板設置費補助金」を制度化しませんか。浸水被害を受けている方々は、比較的高齢世帯が多いと認識しています。浸水被害が想定される方の中で希望者には、市として土嚢を提供していますが、土嚢は重く高齢者にとっては大変です。アルミで軽く簡単に設置できる止水板は、効果が期待されていますが、金額が高額であることから制度化を提案するものです。

### 2. 第六川越街道踏切について

この間、車椅子やベビーカー・杖を使用した高齢者・障がい者の踏切内事故防止の観点から多数の議員からこの踏切の早期改修を求める提案がされています。しかしいまだ、改修計画が示されていません。そのような中先日、新たな「危険」を体験したことから改めて提案するものです。それは、この踏切を車で通過の際、左前方を高齢の方が運転する自転車が多少フラフラしながら踏切に入ろうとしていました。接触を避けるために間隔を空けて、スピードを多少上げて通過しました。当然、踏切内枕木のガタガタはいつもより激しく、ちょうどその時に自転車は脇に来ていて、振動が影響したのか自転車が更に不安定になり近づいてきたよう思えました。

踏切通過後に後方を確認、何事もなかったので安心しましたが、この経験を踏まえてあらためて踏切の早期改修を求めるものです。

- (1) 令和3年12月議会での質問議員への回答では「踏切の拡幅は、道路の拡幅が条件で、用地買収費用がかかること、更に鉄道信号機、分岐器などの鉄道施設の移設が生じることから、長久保踏切改修費以上の事業費になること、用地買収には地権者との合意形成が必要なため、早期の

対応は難しい」とのことであった。そこで伺います。この踏切改修の第一弾として、踏切の拡幅はせずに現況改修とするならば、鉄道施設の移設の必要もなく、長久保踏切並みの改修費という理解で良いのか伺うものです。

### 3. 下日出谷東グリーンガーデンについて

この件については、先の6月議会でも「南側斜面の芝生のずれ落ちの改修」の件で質問がありましたが、別の角度からの質問です。

この芝生のずれ落ちを見た知人からの情報では、本来行うべき工事がされていないことが原因ではないか、工事仕様書等を確認されたか、とのことでした。このような斜面に芝を張る工事の場合は、芝を目串（竹串等）で固定するのは常識だそうです。比較的早い段階で現場を見た知人の話では、ずれ落ちた芝には竹串等は刺されていないと言っていましたし、その後自分も現場に行った際には見かけていません。そこで伺います。

- (1) 芝を固定させるための目串工事が予定されていたのかを含む芝生工事の概要を教えてください。
- (2) 区画整理組合が行う工事等の際の、設計業務を含む一連の業務への市派遣職員の関わり方について教えてください。

## 1番 坂本 敏治

### 1. 水害対策の現状について

(1) 江川の調節池整備事業について伺う。

- ① 現在の工事内容と期間、今後の計画について
- ② 大雨時の暫定的調節機能の有無について
- ③ 荒川への排水量増の国との協議の可能性について

(2) 石川川の浚渫工事について伺う。

- ① 工事時期と工期について
- ② 今期の台風等の秋季大雨への備えについて
- ③ 荒川への排水量増の国との協議の可能性について

(3) 7月の雨天時の冠水状況について伺う。

- ① 道路冠水箇所と雨量の関連について
- ② 冠水原因について

### 2. 優良農地の保全及び地域環境美化の推進について

(1) 未利用農地の活用について伺う。

- ① 農地を活用して行う活動を実施する市民グループの現状と育成について
- ② 農業体験市民農場の設置の検討について
- ③ 農機具貸し出し事業の現状と拡充について

### 3. 人口減少とイメージアップ戦略について

(1) 人口減少や市民ニーズの多様化への課題について伺う。

- ① 人口減少の進行と行政課題について
- ② 市民ニーズの変化に的確に対応することについて

(2) イメージアップ戦略について伺う。

- ① イメージアップ戦略の現状と人口減緩和の効果について
- ② 市民がイメージアップ戦略に参加できる施策について
- ③ 市民が本市について持っているイメージについて



## 17番 佐藤 洋

1. 協同労働について
  - (1) 窓口について
  - (2) 事業の企画化について
  - (3) 県との連携
  
2. 観光協会の強化について
  - (1) 市との関係について
  - (2) 財政支援について
  
3. 桶川市の先人達の評価について
  - (1) その方々の学校・社会教育における紹介について

## 14番 加藤 ただし

### 1. 防災対策について

#### (1) 災害時の避難場所等について

- ① 自主避難場所について
- ② 指定広域避難場所について
- ③ 災害ごみ置き場について

#### (2) 荒川周辺の水害対策について

- ① 無堤防地域への対策について
- ② 江川排水機場の設置について
- ③ 江川調節池の整備状況について

### 2. 駅周辺の安心対策について

#### (1) 防犯カメラの設置について

- ① 市内での設置位置について
- ② 他市町村での活用状況について
- ③ 当市での活用について

#### (2) 街路灯の設置について

- ① 北本市の設置における調査結果について
- ② 駅東口整備事業地内の進捗について
- ③ 街路灯組合との調整状況について

### 3. 人事評価制度について

#### (1) 当市の評価プログラムについて

- ① 内容及び導入状況について
- ② 評価結果の反映について
- ③ 職員のモチベーションについて

#### (2) 360度評価について

- ① 概要について
- ② 他団体での導入状況について
- ③ 導入の可能性について

#### (3) 職員のキャリアデザインについて

- ① 市が求める職員像について
- ② 職員が求めるキャリアについて
- ③ 職員の人材育成との関係性について

## 12番 相馬 正人

### 1. 市内の水泳授業について

#### (1) プールの使用状況

- ① 各学校、学年、クラス
- ② 1授業当たりのコスト

#### (2) プールの老朽化

- ① 各学校のプール施設の改修、修繕の必要性・状況

#### (3) 民間委託の状況

- ① 実施校の生徒からの意見・要望は。
- ② 市としてどのように成果を捉えているのか。
- ③ 実施校については今後も続けていくのか。

#### (4) 今後の方向性は

- ① 水泳授業の必要性
- ② 民間委託の拡大の可能性

### 2. 児童公園の管理について

#### (1) 児童公園数

- ① 地元自治会が管理委託している児童公園数
- ② 市に管理が戻された公園数

#### (2) 児童公園の土壌の違い

- ① 昔と今の児童公園の土壌の違い
- ② 土の入替えの予定

### 3. 在宅療養者応援セットについて

#### (1) 配達されるまでの流れ

- ① 申し込み手順（自動なのか）
- ② 配達されるまでの日数
- ③ 中身の内容

#### (2) 配達に携わっている職員数

- ① どのように配置されているのか。
- ② 通常業務への支障
- ③ 感染の危険性

#### (3) 民間委託について

- ① 他市の状況

② コスト的な問題点

4. 市税のキャッシュレス納税等について

(1) 前議会後の動向について

前6月議会における一般質問において、「収納率の維持と徴税コストを十分考慮しながら、収納チャネルの拡充を図ってまいりたい」との答弁がありました。

① その後新しい取組が行われましたか。

(2) 共通納税システムの対象税目拡大について

前回の質問の中で、令和5年度以降、地方税共通納税システムが一部の税目にも拡大されると答弁がありました。

① 残り約半年で令和5年度となりますが、最新の情報を教えてください。

## 9番 にいつま 亮

### 1. 災害時の対応強化について

#### (1) 災害時対応の全体について

① 気候変動や災害の多様化、また市民のライフスタイルや社会情勢の変化という観点から、どのように考えているか市の見解を伺う。

#### (2) 災害時対応の現状について

① 企業・団体との防災支援協定の内容と交流について、どのようなことを行っているか伺う。

② 自治体との防災支援協定の内容と交流について、どのようなことを行っているか伺う。

③ 災害時活動する人材を確保することについて、どのような工夫を行っているか市の取組を伺う。

④ 防災・減災・災害時の対応について、市民と協働して行っていることはどのようなものがあるか伺う。

#### (3) 防災・減災・災害時の対応について寄せられる声について

① 防災・減災・災害時の対応に対して、市民の方から寄せられる声について、内容とどのように対応しているか伺う。

### 2. 子どもの居場所と遊び場について

#### (1) 子どもの居場所と遊び場のあり方について

① 市民のライフスタイルや社会情勢の変化という観点から、どのように考えているか市の見解を伺う。

#### (2) 子どもの居場所と遊び場の現状について

① 子どもの野外・屋内の安全な居場所や遊び場の現状について、どのように認識しているか市の見解を伺う。

② 子どもの野外・屋内の安全な居場所や遊び場を確保することについて、どのような工夫を行っているか市の取組を伺う。

③ 中高生の居場所・遊び場づくりについて、市の見解を伺う。

④ 子どもの居場所・遊び場の確保や様々な体験の提供について、市民と協働して行っていることはどのようなものがあるか伺う。

#### (3) 子どもの居場所と遊び場へ寄せられる声について

① 子どもたちの遊び方についての市の見解を伺う。

※「ボール遊び」「自転車」「スケボー」「花火」など

② 公園での子どもたちの諸活動に対して、周辺住民の方から寄せられ

る声について、内容とどのように対応しているか伺う。

- ③ 子育て世代から寄せられる声について、内容と子育て世代の視点をどのように取り入れていく工夫をしているか伺う。

## 13番 浦田 充

1. 「誰ひとり取り残さない」施策への市長の取組姿勢について
  - (1) デジタルデバイド（情報格差）の現状と課題について
    - ① スマートフォンによる新型コロナウイルスワクチン接種の予約率を年代別に伺う。
    - ② 本市におけるスマートフォン保有率やインターネット利用率把握の取組とそのデータの活用状況を伺う。
    - ③ 本市における高齢者へのICT利用促進施策を伺う。
  - (2) 独り暮らしの高齢者への支援について
    - ① デジタルコミュニケーションツール（スマートフォンアプリやインターネットを通じた相互の連絡や情報共有などを行うシステム）の自治会の導入状況と導入支援について伺う。
    - ② 身元保証に関する支援策について伺う。
      - ア. 本市が把握している身元保証人がいないことを理由にした介護施設等の入所拒否の実態を伺う。
      - イ. 身元保証に関する行政の相談窓口を伺う。
      - ウ. 社会福祉協議会等と連携した、身元保証や任意後見契約に関する支援についての取組が必要ではないか。
2. 公共施設のバリアフリー化について
  - (1) 男性トイレへの手すり設置について
    - ① 設置状況とトイレ内の段差の有無を伺う。（資料配付）
    - ② 市民ホールの男性トイレ内の段差部分に手すりがなく、下肢に障害のある方が安心して利用できない。手すりを設置できないか。
3. 歩道橋のバリアフリー化について
  - (1) べにばな陸橋の歩道部分のバリアフリー化に向けた取組について
    - ① これまでの取組状況を時系列で資料を基に伺う。（資料配付）
    - ② スロープやエレベーター設置によるメリットをどのように考えているか、伺う。
    - ③ 陸橋を通行できない人は、どうすれば良いのか、その対応を伺う。
  - (2) マイン連絡橋の早期バリアフリー化への取組について
    - ① 補助金を活用したスロープ設置の方向性はいつどのように検討したか、結果を含めて伺う。

- ② バリアフリー基本構想の作成準備に対する取組を伺う。着手はいつか。
- ③ 屋根設置を前提とした連絡橋修繕ができないか。
- ④ 暫定的に、置くだけで使える手すりを設置できないか。



## 5番 北村 あやこ

### 1. 市の広報のあり方について

#### (1) ホームページの掲載について

① 前議会、社協の指定管理募集要項が議会提案4カ月前に削除されていたことが判明し、十分な審議ができなかった。基準もなしに担当課に期間や期限の裁量権を許している現状は問題。情報の軽重は市民が決めるもので、どんな情報もいつでも閲覧できる状態にすべきではないか。

#### (2) 市民の意見の徴取について

① 近年、パブリックコメントが少ない。過去5年間のパブコメと、その意見数の資料の提出と、今後の予定を伺う。

### 2. 飛行学校整備について

#### (1) 古材の使用について

① 前議会天井吊木受けで、設計と異なる古材の使用が明らかになった。現場で、古材（解体・調査研究事業で使用するようになった再利用材、丸材）は何本で、新しい角材は何本使われていたのか。その数は、数量比較表と比較し、どの位相違があったのか、解体調査報告書ではどのようになっているのか。一覧表にして説明を求める。

② 古材の番号は、どのように振られ、総数何本になるのか。建物ごとの一覧表を求める。

#### (2) 数々のずさんな資料について

① これまで解決していない問題点について、リストアップした資料を提出願い、解決の見通しを伺いたい。

② 材料検査、出荷証明、設計書、数量比較表の照合結果とその相違に対する理由を伺う。工事監督員の責任を問うたのか。

③ ものづくり大学と施工者からは、工事監理を巡る数々の不手際に対する反省と謝罪はあるのか。

④ 市長は解決する意思があるのか。解決までのスケジュールを資料にて配付し、姿勢を示されたい。

## 2番 星野 充生

### 1. エスコートゾーン設置への働きかけについて

(1) 昨年12月の一般質問にて横断歩道上のエスコートゾーンの設置基準について問うた。市の答弁は「警察庁のエスコートゾーンの設置に関する指針により、視覚障がい者の利用頻度が高い施設の周辺で視覚障がい者の需要が見込まれる横断歩道などに優先的に設置する」「視覚障がい者の需要があることがエスコートゾーンの設置の基準となる」「相談や要望があった際には、要請をしてみたい」とのことであった。

- ① 「視覚障がい者の需要が見込まれる横断歩道」とは市内にあるのか。
- ② 今年に入ってから相談や要望はあったか。
- ③ 7月、市道57号線と58号線交差点の郵便局へ向かう横断歩道にて白杖を持った男性が車道側にはみ出し、前を歩いていた男性が気づいて歩道へ誘導する場面の目撃情報。事故が起きる前に予防策が急務。「要望があった際」といわず積極的に警察へ要請すべきと考えるが、市の見解を問う。

### 2. 教育にかかる保護者負担軽減について

(1) 長引くコロナ危機は、学生や子どもたちの学び、教育にも深刻な打撃となり、急激な物価高騰が追い打ちをかけた。憲法に定められている義務教育無償の原則にたち、教育に「お金をかけない政治」を改める必要がある。

- ① 現在、小学校・中学校で無償なのは授業料や教科書だけである。保護者負担としている副教材、制服等学校生活必需品及び1人当たりの負担額一覧を、小中各1校を例にして資料請求する。
- ② ①から就学援助対象となるものを抽出、合計金額を求める。

### 3. 夏の水泳、体育授業について

(1) 水泳授業が始まる時期、各地で中学生や高校生が地元紙に対し、男女一緒に授業を受けることへの違和感や疑問を訴える声を相次いで寄せたとの報道があった。

- ① 男女共習か別習、水着の種類など市内小中学校の水泳授業のあり方を問う。
- ② 現状に対して児童・生徒及び保護者から相談・要望などはあった

か。

③ 学校や教員には、どのような対応や配慮が求められると考えるか。

(2) 記録的な猛暑・酷暑が続くなか、これまでも小中学校での暑さ対策にかかわる質問が各議員からされてきた。

① 体育授業における暑さおよび紫外線対策として、現在の市の取組を問う。

② 体育授業におけるマスク着用について、現在の指導について問う。

#### 4. 不登校支援としての夜間中学について

(1) 総務省統計局が5月公表した令和2年国勢調査の結果によると、同年10月現在で未就学者は約9万4千人。今回初めて調べた、最終学歴が小学校卒の人が約80万4千人。調査結果を受け、文科省は通知（事務連絡）を発出。「夜間中学がますます重要な役割を果たし、その期待も高まってくると考え」として、その設置と充実を求めている。

① 市内で「最終学歴が小学校卒」の人数は把握できているか。

② 夜間中学のニーズは把握できているか。

(2) 国は、現在不登校である学齢生徒も、夜間中学に通うことができるとしている。

① 現在の市の不登校生徒への対応について、夜間中学とのかかわりも含めて現状を問う。